



かいご げんば 介護の現場から



「多職種協働」という言葉を御存じでしょうか？「質の高いケアを提供するために、様々な分野の専門家たちが同じ目標に向かって一緒に働く」と言う事です。主体・中心は利用者で、利用者の目標や幸せを共有し、共に力を合わせて活動していくのです。私もそのメンバーの一人なのですが、その協働ができているか自問自答することも度々です。それでも、そのチームメンバーの主治医・看護師・デイサービスのスタッフの方々等と利用者の希望が叶えられ、利用者が笑顔で過ごす姿を拝見した時はケアマネとしてやり甲斐を感じます。沢山の事業所がある中から弊社を選択して頂き、そして私と出会って下さった事、その思わぬ疾患や事故、高齢になりできなくなってしまった事等、人生の厳しい状況にある中での出会いと御縁に感謝です。「忙しいのにありがとう」と言って頂くと、その心遣いに有難いと思うと同時に、忙しい雰囲気が出てしまっているのかと申し訳なくなります。ケアマネとしての年数は長くなっていますが、人間としてはまだまだ未熟で反省するところも多々あります。人間としてもケアマネとしても成長し、「多職種協働」の支援に努め、少しでも安心して過ごして頂けるように励みたいと思います。

(なずなケアプランセンター管理者：S主任ケアマネージャー)

